

車外画像データの消防活動への利用可能性に関する実証実験において取得する 車外画像データの取り扱いに関する公表

■ 実証実験の共同実施者

トヨタ自動車株式会社（以下「トヨタ自動車」という）

■ 実証エリア

岡山市消防局管内

■ 取得するデータ

岡山市消防局管内を走行する車両（バス、タクシー等）約400台に搭載したドライブレコーダーより、車外の画像データ（動画形式）を取得します。

※なお、ドライブレコーダーを搭載した車両台数は必要に応じて増減する場合があります。

■ データを取得する期間

2025年12月～2027年3月

■ 利用目的

車外画像データの消防活動への利用可能性についての検討、及び車外画像データを消防活動のために利用するシステムの開発に利用するため。

例：火事・災害発生時、119通報で取得した情報だけでは不十分な災害地点の情報を、ドライブレコーダーより取得した画像でリアルタイムに補完することによる、より迅速で適切な消防活動に繋げるための検討

■ 第三者提供

当社は、取得した車外画像データを、実証実験の共同実施者であるトヨタ自動車に、以下の通り提供します。

- ・提供するデータ：車外画像データ
- ・提供先における利用目的：車外画像データの消防活動への利用可能性についての検討、及び車外画像データを消防活動のために利用するシステムの開発に利用するため。
（※トヨタ自動車の取り組み「DRIVERECORDER119」
<https://global.toyota/newbiz/becre/driverecorder119/>）
- ・提供方法：ダウンロードを可能にする形で提供。
上記のほか、当社は、警察・裁判所・政府機関などからの強制力を伴う法的な要請に基づく場合に、第三者に提供することがあります。

■ データを保管する期間

2025年12月～2027年3月に取得したデータ：2025年12月～2027年4月

※取得した車外画像データのうち、今後の開発に必要となる一部のデータに限って、上記の保管

期間を超えて保管・利用することがありますが、不要になった場合すみやかに削除いたします。

■ 個人情報保護・プライバシー尊重への取り組み

この実証実験で当社が取得する車外画像データには、歩道や道路脇を歩く人や、前方や隣接する車線を走行する車両のナンバーなどが映り込む可能性があります。当社はこの車外画像データを、当社が個人情報に該当すると判断した場合、個人情報保護法その他の関連する法律を順守して取り扱います。

当社は、映り込んだ方の個人情報保護・プライバシーの尊重のために、以下の対応をしています。

- ・車外画像データの取り扱いに関する情報の適時適切な公表（本公表）
- ・車外画像データに対するアクセス制限やアクセスログの管理
- ・車外画像データに映り込む人や車両のナンバーを個別に検索できない形式での保管
- ・車外画像データに映り込んだ人や車両について個別に追跡したり、その行動特性や移動傾向などを分析したりすることの不実施

当社の取り組みについて、映り込む可能性のある皆様にご理解いただけるよう、これからも十分な説明や対応に努めてまいります。

（初版：2025 年 11 月 1 日）